

お客様への約束

安全・安心な商品・サービスの提供

お客様の毎日の生活に寄り添い、商品・サービスの安全・安心を何よりも重視しています。さらに安全・安心に加えて、お客様のさまざまなご要望にお応えする価値ある商品をお届けする努力を続けています。

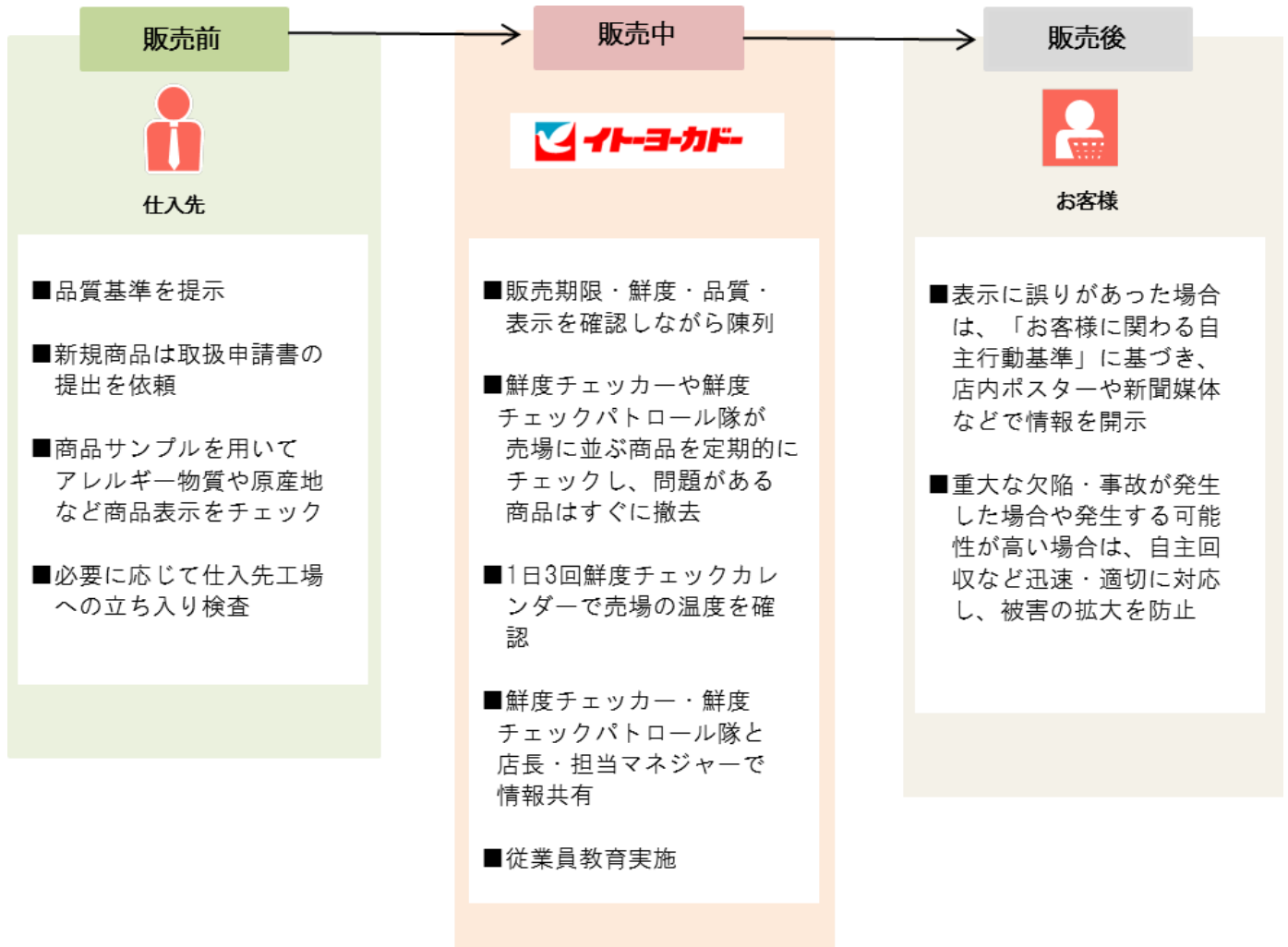
安全・安心を守る仕組み（食品）

食品の管理体制

売場に並ぶ全ての食品について、仕入れから売場への品出し、販売中の全段階で、原材料・鮮度などのチェックを徹底しています。例えば、売場では、定期的に鮮度チェッカーが商品の鮮度を確認しています。2007年からは、鮮度チェッカーに加えて他部門の従業員も参加した「鮮度チェックパトロール隊」による売場点検も開始しました。また、新任役職者研修や生鮮部門の売場担当マネジャー会議の場などで、品質管理・鮮度管理について説明を実施し、従業員の知識向上を図っています。



鮮度チェックパトロール隊



お客様への約束

安全・安心を守る仕組み（衣料品・住居関連商品）

製品安全対策優良企業表彰「経済産業大臣賞」の受賞

経済産業省主催「平成27年度 第9回製品安全対策優良企業表彰」大企業小売販売事業者部門にて、経済産業大臣賞を受賞しました。これは、経済産業省が企業の製品安全への意識を高める一貫として、身の回りの製品による事故を防ぐために積極的に取り組んでいる事業者を表彰する制度です。

経済産業大臣賞の当社の受賞は、平成23年度、平成25年度に続き3度目の受賞となり、大臣賞3回以上の受賞企業として、総合スーパーでは初の『製品安全対策ゴールド企業』に認定されました。

これからも製品安全の向上に積極的に取り組み、お客様の安全・安心な暮らしができる社会の構築に向けた活動に努めてまいります。

今後も海外直輸入商品やプライベートブランド商品を中心に、開発段階からの品質管理徹底を図るとともに、セブン&アイグループ内での情報共有を進め、安全・安心な商品の提供に努めます。



<ゴールドマークロゴ>

■ 製品安全対策優良企業としての取り組み

小学校高学年向け製品安全教育検討委員会への参画

経済産業省より「平成26年度商取引適正化・製品安全に係る事業（製品安全に係る消費者教育推進事業）」の委員推薦があり、「小学校高学年向け製品安全教育検討委員会」委員として参画

- 2014年12月 検討委員会・副読本、テキスト作成に向けた意見交換
- 2015年 1月 アリオ亀有店（葛飾区）において体験（店頭）学習
- 2015年 7月 葛飾区・墨田区内の小学校(モデル校3校)にて製品安全体験学習授業講師（出前授業）



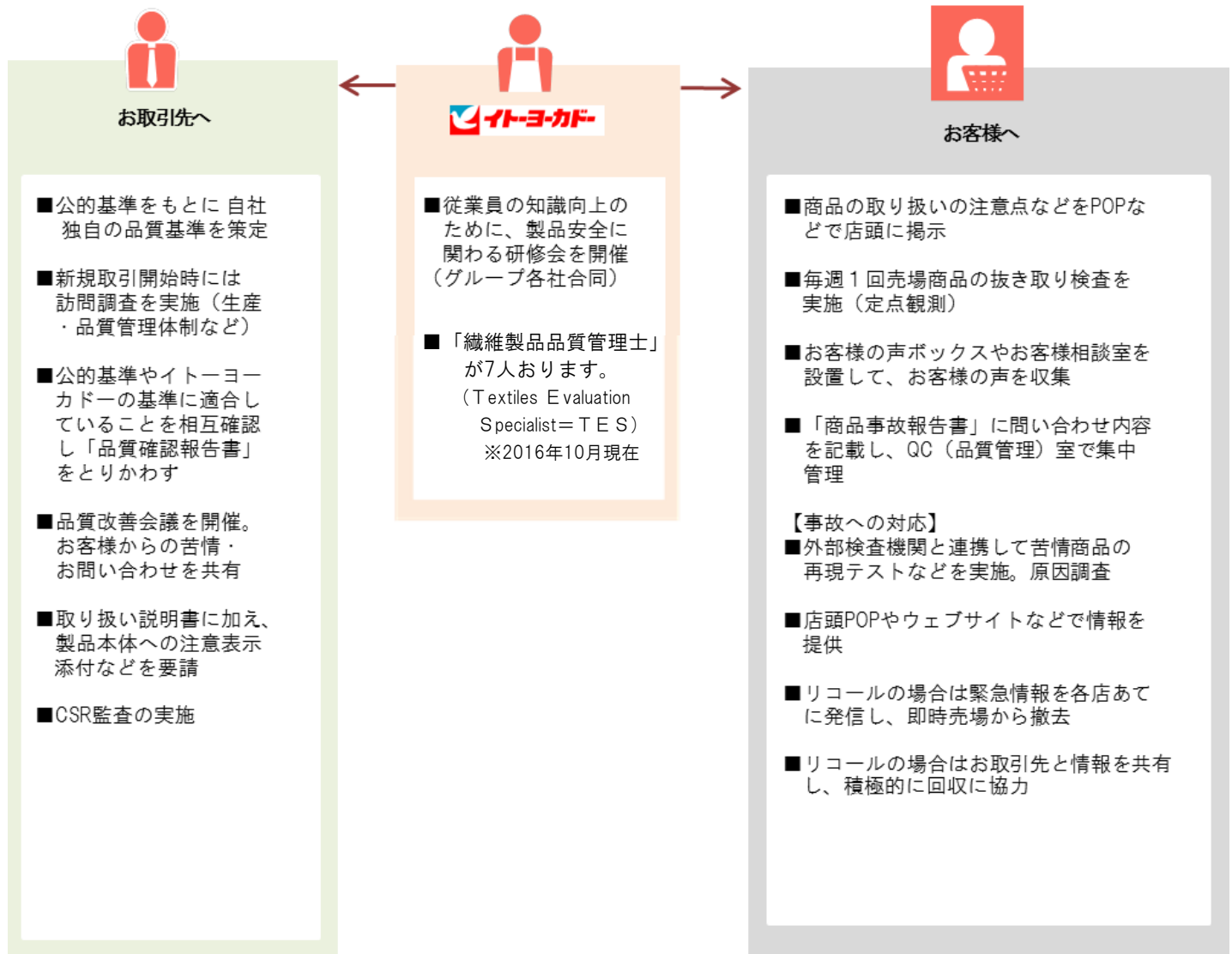
経済産業省様主催製品安全セミナーにおける講演

消費者製品安全セミナー

- 2015年 1月 茨城県石岡市
- 2016年 11月 静岡県裾野市

お客様への約束

■ 衣料品・住居関連商品の管理体制



お客様への約束

多様なニーズに応える商品の開発

トレーサビリティを重視した「顔が見える商品。」シリーズ

「もっと安全に」「もっとおいしく」を目指して、商品の生産地や生産方法、流通経路を正確に把握してお客様にお知らせする（トレーサビリティ）プライベートブランド商品「顔が見える食品。」を販売しています。

商品のラベルに付いているID番号をイトーヨーカドーのWebサイトに開設している「顔が見える食品。」のページで入力するかスマートフォンや携帯電話で二次元バーコードを読み取る（顔が見えるお肉。を除く）などの方法で、商品の生産者情報を確認いただけます。どんな生産者がどのように育てたのか、生産者の想いをお客様に公開することで、お客様に生産者の顔が見える安心と信頼を提供しています。

商品は、仕入れ担当者が生産地を何度も訪れ、適切な栽培・飼育管理がされているかなどを確認するとともに、第三者機関による監査を実施し、イトーヨーカドーの定めた厳しい安全基準を適合したもののみを販売しています。

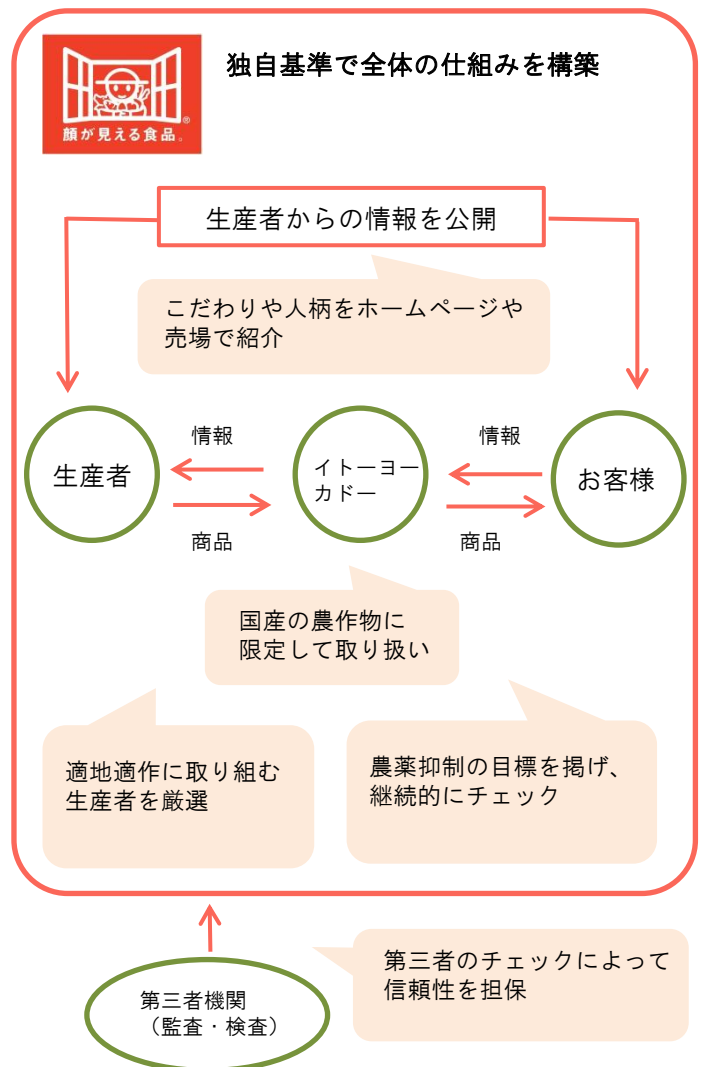
2002年度の「顔が見える野菜。」販売開始から、同シリーズは「顔が見える果物。」「顔が見えるお肉。」「顔が見えるたまご。」「顔が見えるお魚。」とラインナップを拡大し、生鮮食品全体をカバーする227品目を販売しています（2016年2月末現在）。

また、「顔が見える野菜。果物。」では、品質管理レベルの底上げのためにJGAP※の認証取得に取り組んでいます。2016年2月現在、17産地で認証を取得しています。今後も、生産者とともに安全でおいしい食品をお届けする取り組みを進めてまいります。

※JGAPとは

安全性向上や環境保全を図るために、日々の農場管理の中で実践すべき基準を定めたもので、農林水産省が導入を推奨する農業生産工程管理手法の1つ。

「顔が見える野菜。」の取り組み事例



お客様への約束

生産者情報の公開



携帯電話・スマートフォン
で公開



生産者の似顔絵とID番号・
二次元バーコードを添付



ホームページで公開

※「顔が見える食品。」サイト <http://look.itoyokado.co.jp/kao/top.php>

食物アレルギーに配慮した商品

文部科学省の調査※によると、何らかの食物アレルギーをもつ公立の小中高校の児童生徒は全国で約45万4千人にのぼり、増加傾向にあると言われています。食物アレルギーに悩むお子様やご家族をはじめ、多くの方に安心してケーキを食べていただけるよう、特定原材料を使用しない商品販売しています。クリスマスなどのイベント用やお誕生日用に乳製品・小麦粉・卵を使用しない「米粉と豆乳クリームのカーク」を予約販売しております。

これらの商品では、全ての原材料・製品をロットごとに管理し、外部機関による検査も実施しています。そのほか、87店舗で、食物アレルギーに配慮した商品を扱うコーナーを設け、調味料や食品メーカーの食物アレルギー配慮商品シリーズなどを取り扱っています。

※「学校生活における健康管理に関する調査」中間報告（平成25年12月）より